国立大学法人　電気通信大学

2027年度 情報理工学域

学生募集要項

公開しております学生募集要項（PDF）では出願が出来ません。
出願の際は、必ず紙媒体の学生募集要項（冊子）を入手し、
封入されている入学志願票等により出願してください。
入手方法は、本学ウェブサイトの入学資料請求のページもご覧ください。

私費外国人留学生選抜

出願期間	2027年１月18日(月)～１月20日(水)
選抜期日	2027年２月25日(木)・２月27日(土)
合格発表	2027年３月６日(土)

私費外国人留学生選抜に関して変更等や不測の事態が生じた場合は，本学ウェブサイトでお知らせします。

目　　次

2027(令和9)年度入学者選抜における科目「情報Ⅰ」の取り扱いについて 1
入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)と入学者選抜の基本方針 2
Ⅰ．募集人員 6
Ⅱ．出願資格 6
Ⅲ．出願手続 7
Ⅳ．受験票 8
Ⅴ．障害のある者等の出願 8
Ⅵ．選抜方法等 9
Ⅶ．学力検査・面接試験の実施日時 10
Ⅷ．学力検査・面接試験会場 10
Ⅸ．合格者発表 10
Ⅹ．入学手続 10
Ⅺ．不正行為等について 11
Ⅻ．個人情報の取扱いについて 11
ⅩⅢ．入学試験の個人成績の開示について 11
ⅩⅣ．2026年度入試実施結果 11

封入物
入学志願票・写真票・受験票・検定料受付証明書貼付票，
あて名票，出願書類送付用封筒，受験票等送付用封筒，検定料払込用紙(5連)

封入物に不足がある場合，入試課にご連絡ください。

2027(令和9)年度入学者選抜における科目「情報Ⅰ」の取り扱いについて

現在，我が国のデジタル人材不足は社会的問題とされ，高度な人材育成は急務となっています。
「情報」を研究領域とする本学においても，様々な教育プログラムを実施してまいりましたが，今後の情報化社会を先導する人材を育成するためには，より「情報」に対する高い素養を持った学生を受入れ，高度な知識および技術を学んでもらうことが必須と考えています。
「情報」を試験科目として課すことで，多様な学生が入学し本学の教育プログラムの中で切磋琢磨しながら日本社会を牽引するデジタル人材が育成されるものと期待しています。

○私費外国人留学生選抜　※2026年度入試から実施
本学が実施する学力検査において，これまでの「理科（物理と化学）」を「物理」，「化学」，「情報」の3科目から2科目を選択する科目選択制に変更します。（「数学」,「物理，化学，情報から2科目」および「日本語」の計4科目）

「情報」参考資料

○電気通信大学ウェブサイト
過去の入試問題
https://www.uec.ac.jp/education/undergraduate/admission/exam.html

2025・2026年度入試問題(前期日程)に「情報」の過去問題を掲載しております。

○電気通信大学ウェブサイト
【報告】2025年度入試に向けた「情報」入試
https://www.uec.ac.jp/news/announcement/2023/20231204_5822.html

このウェブページには以下へのリンクがあります。
・「情報」試作問題と解答例および解説動画

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)と入学者選抜の基本方針

電気通信大学は，人類の持続的発展に貢献する知と技の創造と実践を目指し，社会とともに発展を続けてきました。科学・技術の発展を先導し，知識基盤社会を支える高度な人材を育成することは，大学の最も重要な使命です。

この使命のもと，社会的課題の解決に寄与し，人々が心豊かに生き甲斐を持って暮らせる社会の実現に貢献するためには，もの，エネルギー，情報の交換による，「人」，「自然」，「社会」，「人工物」の間の相互作用を正しく理解し，それを通じた価値の創造が不可欠です。

本学は，そのような価値の創造をもたらす科学・技術体系を，広義のコミュニケーションの視点から「総合コミュニケーション科学」と捉え，これに関する教育研究の世界拠点となることを目指します。そして本学は，そのための取り組みを通じて，21 世紀の世界に貢献したいと考えます。

1. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

【情報理工学域】

「総合コミュニケーション科学」の基盤となる情報，通信，電子，機械，ロボティクス，光科学，量子物性，基礎科学等の情報領域，理工領域はもとより，両者の融合による革新的学際領域において，新しい価値の創造に貢献することがますます期待されています。

電気通信大学では，時代の要請を踏まえ，学生自らが，成長にあわせて段階的・探究的に専門分野を選択し，高度な専門性と総合力を身につける学修者主体の教育を実施します。

情報，融合，理工の各領域において，基礎学力と倫理観を備え，国際性，応用力，実践力を伴う確かな専門基礎力と継続的学修能力を持ち，社会との関わりの中で大きく成長していくことのできる人材を育成します。その過程においては，科学的思考力，俯瞰力，倫理意識，論理的コミュニケーション能力等の涵養を大切にします。また，学士課程と修士課程(博士前期課程)の一貫性も教育課程の大きな特徴であり，学域における学びが，先端的な学問研究へと展開します。

このような教育方針に沿って，以下のような資質・能力・意欲を持った皆さんを，広く国内外から受入れます。

［情報理工学域・求める学生像］

「総合コミュニケーション科学」とその基盤となる領域に不可欠な自然科学および数学に強い興味と探究心を持ち，その学修およびディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに基づく教育の実現のために必要な基礎学力と論理的思考力・判断力・表現力を有し，多様な人々と協働しながら主体的に学ぼうとする意志の強い皆さんを求めます。

情報，融合，理工，それぞれの領域において，修得した知識と技術を活用して広い視野からグローバルに活躍し，社会の発展に貢献するという意欲に溢れる人を歓迎します。

【Ⅰ類(情報系)】

情報に関わる学問の基礎を広く学びます。情報を対象とする学問は多様であり，その領域は広範です。例えば情報それ自体を取り扱う学問には，情報の本質や実態を追究する分野，表現や加工，活用の技術や手法を開発する分野，また，情報の流通・収集・蓄積に関わる通信ネットワークの分野などがあり，それぞれが独立した学問として発展しています。

一方で情報に関わるすべての学問は相互に影響し合い，情報化社会を支えています。そのため次世代の情報化社会を先導する担い手には，一つの専門分野に軸足を置きつつハード・ソフトの両面を理解し，複数の専門分野にまたがる広い視野を持つことが求められます。Ⅰ類では，情報に関わる分野全般に共通するコンピュータ，アルゴリズム，プログラムなどを学ぶとともに専門分野の基礎を身につけ，その後は「メディア情報学」，「経営・社会情報学」，「情報数理工学」，「コンピュータサイエンス」，「デザイン思考・データサイエンス」という教育プログ

ラムのいずれかで，専門性を高めます。

［Ⅰ類(情報系)・求める学生像］

目まぐるしく変化する現代社会における情報形態の多様化，情報量の拡大といった環境の変遷に対応して，「人と人」，「人ともの」，「人と社会」のコミュニケーションの高度化が，これからの社会の発展に必要不可欠となっています。情報の生成から，収集，流通，蓄積，加工および活用までを総合的に扱う学問である「情報学」を学び，身につけ，次世代の情報化社会を支える技術の創成を担う科学者・技術者を目指そうとしている人を歓迎します。

【Ⅱ類(融合系)】

新しい科学技術やイノベーションの創出には，理学，情報学，工学，医学などの分野間の融合がとても重要です。Ⅱ類では，電子情報・通信機器，計測機器，ロボットなどの産業応用をより強く意識したハードウェア技術および人工知能，データサイエンスを含めた制御，さらには情報通信システムや多様化するネットワークのセキュリティに関するソフトウェア技術について，5 つの教育プログラム「セキュリティ情報学」，「情報通信工学」，「電子情報学」，「計測・制御システム」，「先端ロボティクス」で広く深く学ぶことができます。また，その過程では，俯瞰力，倫理観，社会性，国際性，論理的コミュニケーション能力を確立し，様々な分野への応用，実践が可能となる専門基礎力と継続的学修能力を涵養します。

［Ⅱ類(融合系)・求める学生像］

情報学と理工学の基礎をなす数学，理科および英語に興味と学力を有し，それらの学修をさらに深めていく意志を持つ人を求めます。また，情報学と理工学やそれらの融合に強い関心を持ち，それらの修得に必要な論理的コミュニケーション能力，主体性，独創性，目的達成力を持つ人を求めます。科学的思考力を支える好奇心，広い意味でのシステムづくりやものづくりへの関心，専門性を高める意志，将来の応用を支える倫理観，社会性を有することも重要です。理学，工学や情報学の基礎となる分野における国内外で開催される科学技術コンテスト等に参加や受賞した人を歓迎します。

【Ⅲ類(理工系)】

理工学の基盤となる物理学，化学などの自然科学や数学を基礎から体系的に学び，その主要な構成分野である「機械システム」，「電子工学」，「光工学」，「物理工学」，「化学生命工学」の中から学生自ら探究的に選択し各分野に進みます。専門教育では，講義だけでなく，演習や実験を通して高度な専門性と実践力・総合力を養います。

また，広く理工学分野の教養を育みながら，科学技術の発展と自然環境や国際社会との調和を実践できる倫理観および社会性・国際性を養います。その過程で，自身の考えを他者と共有するための論理的コミュニケーション能力も養います。

［Ⅲ類(理工系)・求める学生像］

理工学の基盤となる自然科学や数学に強い興味と探究心を持ち，その学修のために必要な基礎学力と論理的思考力を有し，主体的に学ぼうとする意志の強い人を求めます。また，読解力や文章力，口頭表現力など基本的なコミュニケーション能力を有することも重要です。自然環境や国際社会に関心が高く，広い視野からグローバルに活躍し，社会の発展に貢献するという意欲に溢れる人を歓迎します。

【先端工学基礎課程(夜間主コース)】

社会人および夜間の修学を必要とする人に対して「総合コミュニケーション科学」に関わる科学・技術に必要な専門教育の機会を提供するために，夜間主コースを設置しています。産業界における技術的課題を読み解き解決するために必要な基礎力および応用力を身につけた情報学や理工学の専門的職業人を育成します。

また，実務で必要となる技術者倫理や知財・特許管理を学ぶとともに，国際的に通用する論理的コミュニケーション能力の基礎を養います。

［先端工学基礎課程(夜間主コース)・求める学生像］

自然科学および数学に関する知識と技術の修得に努め，技術革新や産業構造の変化に対応しつつ広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人を求めます。

≪Ⅰ類(情報系)，Ⅱ類(融合系)，Ⅲ類(理工系)，先端工学基礎課程共通≫

入学までの段階で修得が望ましい教科内容と水準

1) 数学は，基本的な概念や原理・法則を理解し，事象を論理的に考察し数学的に処理する能力を有していること，特に，数学Ⅲまでの履修が望ましく，数学Ⅲまでの微積分の基礎知識を使って，様々な関数のグラフを描いたり，速度・加速度や簡単な図形の面積や体積を計算できること。さらに，複素数平面の基礎的事項を理解していること。
2) 理科は，出来るだけ多くの科目に興味を持ち，正しい自然観・宇宙観が育まれていること，特に，物理基礎，化学基礎に加えて物理，化学の履修が望ましく，物理の分野では，力学，電磁気学，熱，波動などに関連する現象を論理的かつ数理的に捉えてそれを説明でき，化学の分野では，化学結合の概念や物質の構造及び性質を理解し，化学の成果が日常生活の様々なところで役立っていることを認識し説明できること。
3) 情報は，情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し，情報に関する科学的な見方・考え方を働かせて問題の発見・解決を行う能力を有していること，特に情報Ⅰで学ぶ基礎知識を理解しており，多様な問題に応用できること。さらに，目的に応じたモデルやアルゴリズムについて論理的に思考し，プログラミングによる問題解決を行えること。
4) 英語は，「聞くこと」，「話すこと」，「読むこと」，「書くこと」を総合的に活用したコミュニケーション能力を有し，さらに，基本的な読解力，平易な英文を辞書なしで読み進んでいくことのできる語彙力・文法力や，あるトピックを一つのパラグラフ程度にまとめることのできる英作文能力を有していること。
5) 国語は，言葉を通して的確に理解し，論理的に考え，効果的に表現し伝え合う能力を有すること，特に，他者の考え方についての理解力，自分の考え方を相手に伝えられる文章力と口頭表現力を有すること。
6) 他の教科・科目については基礎レベルの知識・理解を有すること。

注：水準はあくまでも高等学校における学習の目安であり，履修の有無でもって合否判定するものではありません。

2. 入学者選抜の基本方針

入学者の受入れに際しては，高等学校段階における学びの成果・実績の評価も含め，多様な選抜を実施し，学力の三要素を踏まえた多面的・総合的評価を推進します。一般選抜（前期日程・後期日程・私費外国人留学生），学校推薦型選抜，総合型選抜，総合型選抜(夜間主コース)，及び特別編入学の選抜方法に応じて，大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト，総合問題試験，面接試験，基礎学力検査(CBT)，プレゼンテーション，調査書及びその他の提出書類のいずれかを組み合わせて，本学域での学修において求められる資質，能力，学力等について総合的に判断し，入学者の選抜を行います。

私費外国人留学生選抜においては，以下のとおり選抜を行います。

募集は，類別に募集します。
選抜は，日本留学試験，本学が実施する学力検査，面接試験，出身学校等の成績を総合して行います。
また，TOEFLおよびTOEICの成績を出願要件として活用し，成績に一定の基準を設けます。
学力検査は，情報・理工学分野を学ぶために必要な学力「数学，理科(物理・化学)，情報」及び日本語能力を測るための「日本語」を入試科目として課しており，解答は記述式により，解答のみならずその解答に至る思考・判断の過程及び表現力も含めて評価します。面接試験では，志望動機や主体的な勉学意欲等に関する質問を行い評価します。

Ⅰ．募集人員

学域	類 2年次後学期からの専門教育プログラム	募集人員	
情報理工学域	Ⅰ類(情報系) メディア情報学プログラム 経営・社会情報学プログラム 情報数理工学プログラム コンピュータサイエンスプログラム デザイン思考・データサイエンスプログラム	若干名	第2志望の類までの志願を認めます。
	Ⅱ類(融合系) セキュリティ情報学プログラム 情報通信工学プログラム 電子情報学プログラム 計測・制御システムプログラム 先端ロボティクスプログラム	若干名	
	Ⅲ類(理工系) 機械システムプログラム 電子工学プログラム 光工学プログラム 物理工学プログラム 化学生命工学プログラム	若干名	

Ⅱ．出願資格

日本の国籍を有しない者で，次の1，2，3のすべてに該当する者

1. 次のいずれかに該当する者
   (1) 日本国外において，学校教育における12年の課程(文部科学大臣が別に指定した11年以上の課程を含む)を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者，またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者(12年未満の課程の場合は，文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育課程または研修施設の課程等を修了する必要があります。)
   (2) 次のいずれかの資格を取得した者
   ・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
   ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
   ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
   ・英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEA資格)またはインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(国際Aレベル資格)
   ・欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格
   (3) 国際的な評価団体(WASC，ACSI，CIS，NEASC，Cognia)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
2. 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2026年度日本留学試験」の出題教科・科目のうち，本学の指定する「受験を要する教科・科目」を受験した者
3. TOEFL(iBT ※Home Editionを含む，TOEFL-ITPを除く)またはTOEIC Listening & Reading Tests(TOEIC-IPを除く)を2025年4月以降に受験し，次の基準を満たしている者

TOEFL　(2026年1月20日以前に受験した場合) 46点以上
　　(2026年1月21日以降に受験した場合) 3.0以上
※TOEFL iBTのスコアについては，Test Dateスコアを活用します(MyBestスコアは活用しません)。
TOEIC　450点以上(L&R)

(注1) 日本の国籍を有しない者であっても，日本の高等学校や中等教育学校を卒業した者(見込を含む)は，この選抜に出願できません。
(注2) 本学の指定する2026年度日本留学試験の「受験を要する教科・科目」を受験していない者は，合格者とはなりません(選抜の対象とはなりません)ので，志願者自身で受験科目を点検して，出願資格を満たしていることを必ず確認してください。
(注3) 入学志願票を受理後，2026年度日本留学試験で本学の指定する「受験を要する教科・科目」を受験していないことが判明しても，志願者への通知は行いません。また，既納の検定料は返還しません。

(注4) 日本国永住許可を得ている者は，この選抜には出願できません。
(注5) 「学校教育における 12 年の課程」とは，滞在国の教育制度に基づく正規の学校教育に位置づけられたものであることを要します。これ以外の教育機関出身者については，出願が認められない場合がありますので，必ず出願前(できるだけ早い時期)に入試課に照会してください。

Ⅲ. 出願手続

1. 出願方法

出願しようとする者は，以下の書類を一括取りそろえ，**本募集要項添付の封筒を用いて，簡易書留郵便で出願期間内に必着するよう郵送してください。郵送以外は受け付けないので注意してください。**

2. 出願書類

出願書類		摘　　要
1 2 3	※入学志願票 ※受験票 ※写真票	①本募集要項添付の用紙に必要事項を記入してください。 ②上半身・脱帽・正面向きで，出願前3か月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm)を写真票及び受験票の所定の枠内にのり付けしてください。なお，写真の補正等は行わないでください。
4	※検定料受付証明書貼付票	金融機関の日附印が押印されている「振替払込受付証明書(検定料受付証明書)」を所定の枠内にのり付けしてください。(本表「6.入学検定料」を参照)
5	卒業(見込)証明書 及び成績証明書	出願資格1(1)の者 ・出身学校(日本の高等学校に対応する学校)の卒業(修了)証明書または同見込証明書　**※原本**であること。 ・出身学校(日本の高等学校に対応する学校)における在学期間すべての成績証明書　**※原本**であること。 出願資格1(2)の者 ・資格証書　**※原本**であること。 出願資格1(3)の者 ・当該教育施設の修了または修了見込証明書　**※原本**であること。
6	入学検定料	① 17,000円を本募集要項添付の払込用紙により金融機関(郵便局または銀行等)の窓口で払い込んでください。(払込手数料は，志願者本人の負担です。) ② 払い込んだ後，「振替払込受付証明書(検定料受付証明書)」(払込用紙右端)を「検定料受付証明書貼付票」の所定の枠内にのり付けしてください。なお,ATMやインターネットバンキングを利用して納入した場合は,振込明細等の写しを「検定料受付証明書貼付票」の所定の枠内にのり付けしてください。 ◎風水害等により被災された方に対して，検定料の免除措置を行う場合があります。以下のウェブページに順次お知らせを掲載しますので，免除を希望される方は，必ず出願前に入試課までご連絡ください。 入試案内ページ(https://www.uec.ac.jp/admission/)
7	日本留学試験成績確認書	2026年度日本留学試験の成績確認書(EJUオンラインページから出力し，印刷したもの)を提出してください。
8	TOEFLまたはTOEICスコアシート	① TOEFLを受験した者は，Test Taker Score Report(Test Date Scoreのみを出願スコアとして活用し，MyBestスコアは活用しません。) なお，2026年1月以降に受験した場合は，従来の0-120点スケールを加えたTest Taker Score ReportのPDFをプリントアウトしたものの提出が可能ですが，2025年12月までに受験した場合PDFを印刷したスコアシートは無効です。 ② TOEIC Listening & Reading Testsを受験した者は，公式認定証の原本(コピー不可)またはデジタル公式認定証（二次元コードのあるもの）のPDFを印刷したもの なお，当該試験の実施団体から大学宛に送付されるスコアシートや，ウェブページから印刷したスコアシートでは受け付けません(デジタル公式認定証（二次元コードのあるもの），TOEFLを2026年1月以降に受験した場合を除く)。 有効なテストは「Ⅱ. 出願資格」の3に記載のとおりです。 スコアシート原本またはデジタル公式認定証（二次元コードのあるもの）のPDFを印刷したものの提出ができない場合は，スコアシート原本を入試課で確認の上，コピーをとったものの提出で可としますので，2027年1月8日(金)までにスコアシート原本と返送用の切手を貼付した封筒を入試課に郵送してください。 期限までにスコアシートを提出できない場合は，出願を受理しませんので,余裕を

		持った受験計画を立ててください。
9	※受験票等送付用封筒	本募集要項添付の封筒を用い，受験票の送付先を明記し，**410円分の切手**を貼ってください。
10	その他の証明書	市区町村の発行する住民票(在留資格，在留期間及び国籍の記載されたもの)を提出してください。なお，住民登録していない者はパスポートの写し(氏名，生年月日，性別が記載されている箇所)を提出してください。
11	※あ　て　名　票	合格通知書及び入学手続書類等の送付先を明記してください。

(注1) **※印のものは，本募集要項に添付されています。**
(注2) 他の大学に在学中の者は，在籍したまま受験することができます。ただし，入学手続時または2027年3月末日までに当該大学の退学証明書を提出してください。
(注3) 提出書類に不備がなかった場合，入試課から受領の連絡は行っておりません。

3. 出願期間

2027年1月18日(月)から1月20日(水)まで
〔入試課窓口への持参は認めないので，必ず簡易書留郵便により1月20日(水)必着のこと〕

4. 出願・受験に当たっての注意事項

(1) **出願書類記入事項及び提出書類に不備があるものは受理しません。**
(2) 出願書類の受理後は，出願事項の変更及び出願書類の返還を認めません。
(3) 入学検定料について
① 必ず本募集要項添付の払込用紙を使用してください。
② 納入済の検定料は次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。
(ア)検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
(イ)検定料を振り込んだが出願書類が受理されなかった場合
(ウ)検定料を誤って二重に振り込んだ場合
(注1) 返還にかかる振込手数料は，請求者の負担となりますのでご了承ください。
(注2) 返還の手続きについては，(イ)は入試課から志願者本人に連絡します。
(ア)(ウ)は，以下のウェブサイトを参照の上，「納入済検定料返還請求書」を作成し，財務課出納係へ2027年2月5日(金)までに郵送または電子メールで提出してください。また，「振替払込受付証明書」を必ず添付してください。

検定料の返還についてのページ

https://zaimu.office.uec.ac.jp/www/zaimu/kenteiryouhennkan/kenteiryouhennkann_top.html

(4) **出願書類は日本語または英語で作成してください，これらの言語以外で作成された証明書等は日本語または英語の訳文を添付してください(自身で翻訳したものでよい)。**
(5) 出願書類に虚偽の記載をした者に対しては，入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
(6) 受験票は「受験票等送付用封筒」に記載された送付先に，合格通知書及び入学手続書類は「あて名票」に記載された送付先に送付しますので，十分考慮のうえ，送付先を設定してください。
(7) 出願書類等に関して不明な点がある場合は，入試課へ問い合わせてください。

Ⅳ．受験票

1. 「電気通信大学受験票」は，「受験者心得」とともに出願書類受理後に発送します。
2. 受験の際は，「電気通信大学受験票」及び「日本留学試験受験票」を必ず持参してください。なお，「電気通信大学受験票」及び「日本留学試験受験票」は，入学手続の際にも必要となりますので受験後も紛失しないように保管してください。

Ⅴ．障害のある者等の出願

障害のある者等で，受験上特別な措置及び入学後修学上特別な配慮を必要とする者は，**2026年12月14日(月)**までに，入試課へ相談してください。ただし，期限について，緊急の場合はこの限りではありません。

なお，相談の内容によっては，本学の試験までに対応できず，特別措置による受験ができなくなることもありますので，なるべく早く相談してください。

Ⅵ. 選抜方法等

人学者の選抜は，日本留学試験，本学が実施する学力検査，面接試験，出身学校等の成績を総合して行います。

1. 日本留学試験で本学が指定する教科・科目

・日本語
・理科(物理と化学)
・数学(コース2)

(理科と数学の出題言語は，日本語または英語で出題されますが，どちらを選択していてもよい。)

2. 学力検査

教科	科　　目	配点	検査時間	内　　容
数学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ 数学A，数学B，数学C	200点	120分	・次の範囲から出題します。 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A：すべての範囲 数学B：「数列」 数学C：「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」 ・数学に関する基礎的な知識と能力を問う記述式の問題を出題します。 なお，問題の理解，思考過程，記述の論理性及び計算力についても採点・評価します。
理科	物理(物理基礎，物理) 化学(化学基礎，化学)	200点 物理100点 化学100点 情報100点	120分	**・物理，化学，情報の3科目から2科目選択(試験当日に選択)とします。** ・次の範囲から出題します。 物理基礎：すべての範囲 物　　理：すべての範囲 物理に関する基礎的な知識及びそれを活用して物理現象を数理的に，あるいはグラフなどを用いて図式的に解析する能力を問う問題を出題します。 なお，解答を導くまでの過程及び解答を的確な日本語で表現できているかについても採点・評価します。 化学基礎：すべての範囲 化　　学：すべての範囲 化学に関する基礎的な知識及びそれに基づく思考力を問う問題を出題します。 なお，解答を導くまでの過程及び解答を的確な日本語で表現できているかについても採点・評価します。
情報	情報Ⅰ			情　報　Ⅰ：すべての範囲 情報に関する基礎的な知識と思考力を問う問題を出題します。 特に，「コンピュータとプログラミング」の分野，情報技術やデータを活用するための論理的思考力を中心に出題・評価します。
日本語		100点	75分	日本語に関する基礎的な知識及びそれに基づく思考力を問う問題を出題します。 具体的には，日本語の文章を正確に理解できるかを見る読解問題と日本語で論理的に自分の考えを表現できるかを見る小論文で評価します。

3. 面接試験

区　分	内　　容
面　　接	志望動機，勉学意欲等に関する質問を行います。また，英語の基礎知識について口頭試問を行う場合があります。

(注) 試験内容に関して，本募集要項に記載されている内容以外のご質問には応じません。

Ⅶ. 学力検査・面接試験の実施日時

学力検査日時	9時30分～ 11時30分	休憩 (90分)	13時00分～ 15時00分	休憩 (80分)	16時20分～ 17時35分
2027年 2月25日(木)	数　学 (120分)		物理，化学， 情報 (120分)		日本語 (75分)
面接試験日時	10時00分～				
2027年 2月27日(土)	面　接				

Ⅷ. 学力検査・面接試験会場

学力検査・面接試験は，本学構内で行います。

Ⅸ. 合格者発表

合格者の受験番号は，本学のウェブサイト(https://www.uec.ac.jp/)において
「2027年3月6日(土)10時00分頃」から発表日も含めて7日間掲載する予定です。
また，合格者には合格通知書を送付します。
(注)電話，メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

Ⅹ. 入学手続

合格者は，**入学手続期限までに**，入学手続を行なってください。
入学手続の詳細は，合格通知時に通知します。
なお，私費外国人留学生の合格者は，**日本人学生と共通の入学手続に加えて，追加の入学手続を行なっていただく必要があります。**入学手続書類に同封の書類により詳細を確認の上，必ず，所定の期日までに追加の入学手続も行なってください。

1. 入学手続期限

2027年3月15日(月)(必着)までに必要書類一式を簡易書留郵便で郵送してください。
入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は，入学辞退として取り扱います。
なお，郵送以外に必要な手続がありますので，入学手続の書類をよく確認してください。

2. 入学手続に必要なもの

(1) **「電気通信大学受験票」及び「日本留学試験受験票」を必ず提出してください。**

(2) 納入金

入学料	282,000円
授業料(前学期分)	321,480円(年額　642,960円)
計	603,480円

(注1) 入学料・授業料の納入方法及びその他の提出書類等については別途通知します。
(注2) 納入金の金額は，改定されることがあります。
(注3) 納入された入学料は返還しません。
(注4) 授業料の年額は，642,960円であり各期(前学期・後学期)の納入額は，年額の1/2の金額です。
なお，在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。
入学手続完了者が**2027年3月31日(水)17時まで**に入学を辞退した場合には，納入した者の申し出により当該授業料相当額を後日返還します。

XI. 不正行為等について

不正行為または他人の迷惑になる行為や言動があった場合は，受験資格を失うことがあります。
なお，不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

XII. 個人情報の取扱いについて

個人情報については，「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人電気通信大学個人情報保護規程」に基づいて取り扱います。

(1) 出願書類に記載された氏名，住所その他の個人情報については，入学者選抜(出願処理，選抜実施)，合格発表，入学手続業務及びこれに付随する業務を行うために利用します。
(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は，個人が特定されないかたちで，今後の入学者選抜方法の調査・研究，分析及び広報活動の検討資料の作成のために利用することがあります。
(3) 上記(1)及び(2)の各種業務での利用に当たっては，一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。その場合は，受託業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる範囲内で，保有する個人情報の全部または一部を提供することがあります。
(4) 入学者の個人情報については，①教務関係(学籍，修学指導等)，②学生支援関係(健康管理，授業料免除・奨学金申請，就職支援等)，③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

XIII. 入学試験の個人成績の開示について

私費外国人留学生選抜の個人成績を受験者本人に限って開示します。具体的な申込期間，申請方法，開示内容等については，本学ウェブサイトに掲載いたしますので,以下のページをご確認ください。

https://www.uec.ac.jp/education/undergraduate/admission/result.html

XIV. 2026年度入試実施結果

(注)「志願者数」及び「受験者数」は第1志望の類における人数で，「合格者数」には第1志望の類以外の類での合格者を含みます。

1. 2026年度私費外国人留学生選抜

募集人員，志願者数，受験者数，合格者数

類	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
Ⅰ類(情報系)	若干名	15	10	1
Ⅱ類(融合系)	若干名	21	15	2
Ⅲ類(理工系)	若干名	31	23	2
計	―	67	48	5

2. 合格者の最高点・最低点・平均点

合格者が少なく，個人情報の開示につながる可能性があるため公表しません。

【問い合わせ先一覧】

問い合わせ内容	担当(連絡先)
入学試験に関する質問	入試課入学試験係 (042－443－5103)
入学料・授業料に関する質問	財務課出納係 (042－443－5040)
学生生活全般に関する質問	学生課学生係 (042－443－5087)
入学料・授業料免除及び奨学金制度に関する質問	学生課経済支援係 (042－443－5089・5090)
学生宿舎・寮に関する質問	〔日本人(日本国籍)の申込み〕 学生課課外・厚生係 (042－443－5083) 〔外国人(外国籍)の申込み〕 国際課留学生交流係 (042－443－5117) 〔その他〕 ＵＥＣＰｏｒｔ管理人室 (「学生宿舎・寮」管理人室) (042－429－3170)
留学生の生活等に関する質問	国際課留学生交流係 (042－443－5117)
日本留学試験に関する質問	独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課 〒153-8503　東京都目黒区駒場 4-5-29 (03-6407-7457)

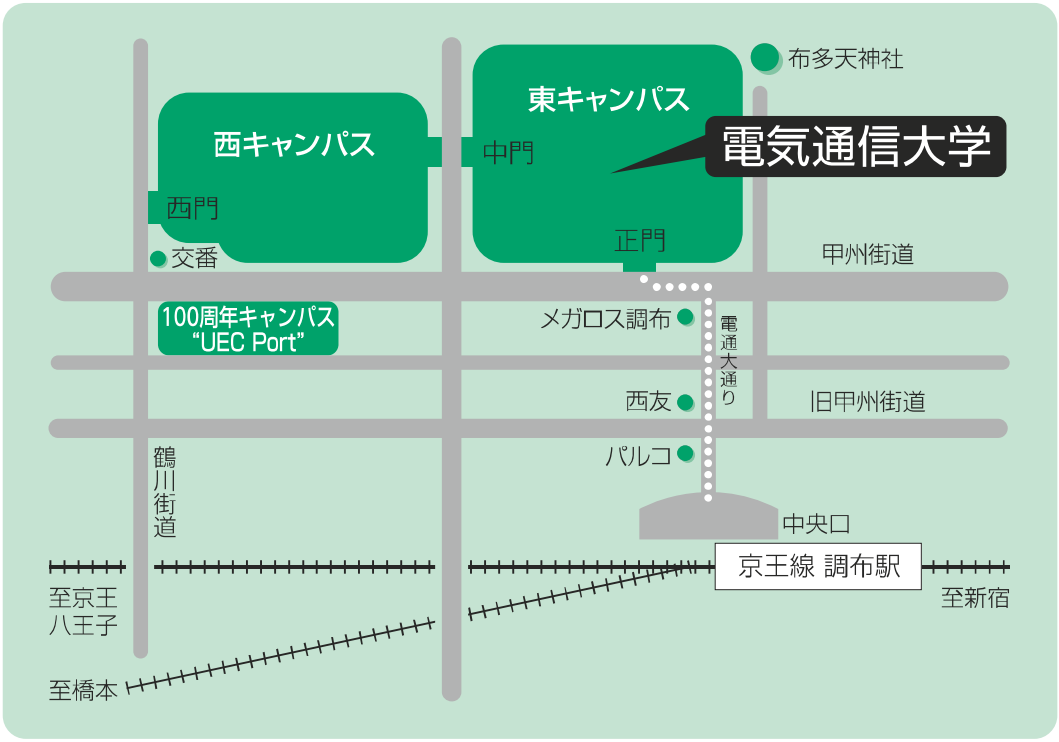
・電気通信大学ウェブサイト

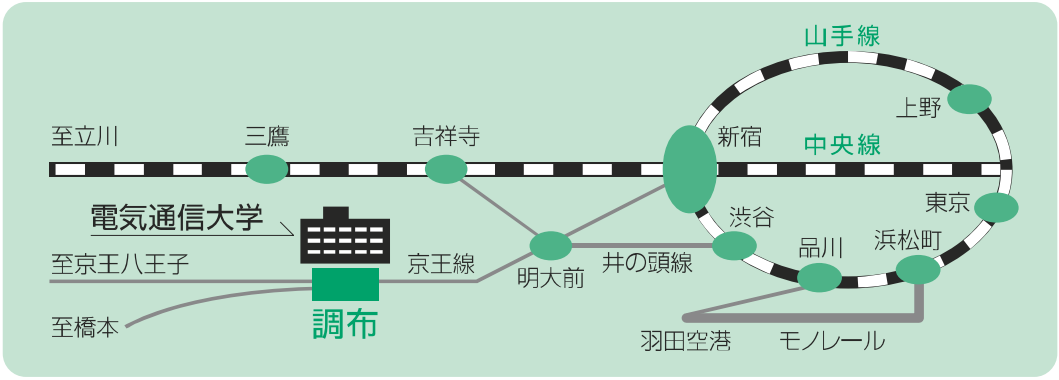
https://www.uec.ac.jp/

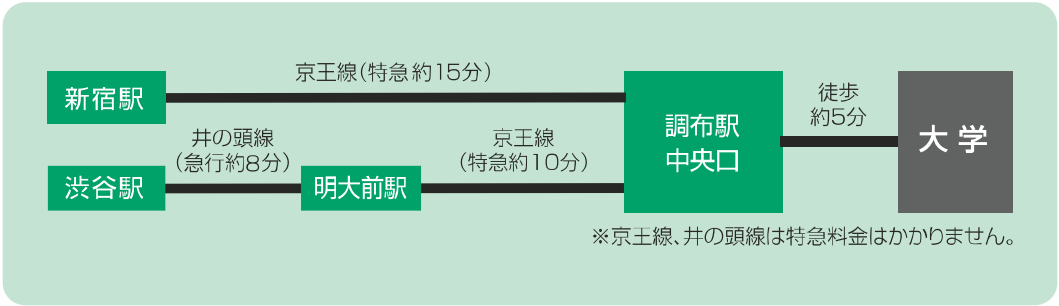
・入試情報

https://www.uec.ac.jp/news/admission/

電気通信大学への案内図







電気通信大学　入試課

〒182-8585　東京都調布市調布ケ丘1-5-1

TEL：042-443-5103

E-mail　open-camp@office.uec.ac.jp

https://www.uec.ac.jp/